

大町小学校コミュニティ・スクールだより

令和4年2月10日

GIGAスクール構想について

令和3年度4月から、大町小学校でも、一人一台のタブレット端末を使って学習を行っています。

また、西条市は他市よりも早く各教室に電子黒板が配置され、電子黒板とタブレット端末を連動させた授業を展開しています。

子どもたちは、自ら情報を集めたり、自分のアイデアをタブレット上で見えるようにしたりと学習ツールの一つとして効果的に活用しています。

さらに、電子黒板と連動させることにより、個々の意見や考えを瞬時に全体に見せ合うことで、自分の考えや思いをお互いに伝え合い、考え方を広げたり深めたりしています。

2月からは、タブレット端末を家庭に持ち帰り、家庭学習にも生かすことになっています。

【一人一台のタブレット端末を使った授業風景】



社会科の調べ学習での資料集めや国語科の作文に活用している場面です。
理科や生活科の学習では、写真撮影をして観察カード等にまとめる学習にタブレット端末を活用しています。

大町に「どこでもドア」が・・・！！

大町小学校の通学路に、「どこでもドア」があるよと子どもたちの話題に。さっそく見に行くと、本当に「どこでもドア」がありました。

写真撮影の許可をもらい、少しお話を聞くと、子どもたちが楽しんでもらえるようにと手作りのどこでもドアだということです。

そして、ドアを開けるとドラえもんがいますよと教えていただき、写真を撮影しました。

地域の方の大町っ子たちに対する温かさが伝わってきました。



第5・6学年の教科担任制について

令和4年度から大町小学校の5・6学年で「教科担任制」を行います。

【大町小学校のねらい】

- 指導教科の専門性や授業力の向上を図り、児童の学力向上につなげます。
- 学年全体(5・6年生)を指導することにより組織的な取組を充実させ、生徒指導上の諸課題等の把握に努め、その解決につなげます。
- 教材研究等にかかる時間を減少させ、子どもと向き合う時間の確保につなげます。

※ 大町小学校では、全ての教科を教科担任制にするのではなく、小学校の学級担任制のよさを生かしつつ実施する予定にしています。